



Dell 外付け USB スリム DVD +/-RW 光学ドライブ-DW316

ユーザーガイド



 **メモ：** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意：** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告：** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権© 2014 Dell Inc. 無断転載を禁じます。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。Dell Inc.の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書に使用されている商標： 本書に使用されている商標：Dell、およびDellのロゴはDell Inc.の商標です。Intel[®]、Centrino[®]、Core™、および Atom™は、米国およびその他の国々におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。Microsoft[®]、Windows[®]、およびWindows スタートボタンロゴは米国およびその他の国々におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。Bluetooth[®]はBluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標で、Dell Inc.ではライセンス契約により使用されています。Blu-ray Disc™ Blu-ray Disc Association (BDA)の商標です。本書では、商標および商標名を主張する会社またはその製品を参照するのに、これ以外の商標および商標名が使用される場合があります。それらの商標や会社名は、一切Dell Inc. に帰属するものではありません。

内容

内容

- a. 外付けUSBスリムDVD+/-RW光学ドライブ-DW316
- b. USBケーブル (600 mm)
- c. サイバーリンクメディアスイートソフトウェアCD



索引

[はじめに](#)

[ドライブの使い方](#)

[接続性](#)

[トラブルシューティング](#)

[仕様](#)

[規制に関する情報](#)

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

はじめに:

ドライブ説明

このドライブは、CD および DVD (媒体の種類について詳しくは、仕様を参照してください)。

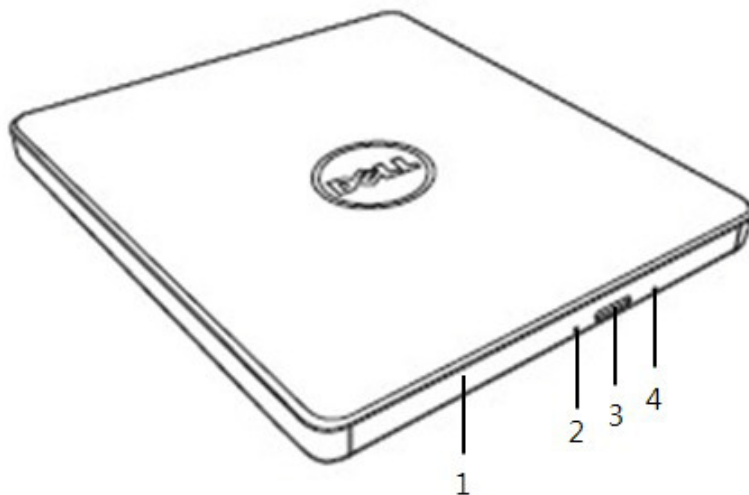
このドライブにはスリムなフォームファクタがあります。

ドライブの特殊機能

- USB 2.0 インターフェース (480 Mbits/s)。
 - 引き出し負荷タイプ、薄型ポータブル USB DVD +/-RW ドライブ。
 - CD-R/RW, DVD-R/RW/RAM/+R/+RW/+R DL/-R DL, M-DISC (DVD+R SL) の読み取り、書き込み対応。
 - CD ファミリーおよび DVD-ROM は互換性で読み込みます。
 - 大容量バッファメモリー 0.75 MB。
 - Active OPC (Running OPC)“最適電源コントローラ”により信頼性の高い書き込みが可能になります。
 - C D / D V D 記録及び書換えディスクへの容易な書き込みのために U D F (ユニバーサルディスク形式) を支援します。
 - 予防機能によりバッファ アンダーラン エラー処理を改良。
1. フラット信号を補正及び保証するために記録中に信号レベルを連続監視しながらレーザーパワーの調整を行います。
 2. 12 cm 及び 8 cm のいずれの標準円形のディスクも支援。
 3. P C U S B 電源、A C アダプターは必要ありません。
 4. オプティカルドライブがコンピュータに接続され電源が入っている場合にはイジェクトボタンを押してディスクを取り出してください。
 5. ドライブの故障や停電の場合手動的にディスクを取り出せる非常イジェクトホール。

ドライブの使い方:

正面パネル



1. ディスクトレイ

イジェクト ボタンを押すと、ディスク トレイが自動的に開きます。ディスクを入れるとき、ディスクの表面が上を向くようにして下さい。ディスクをセットしたり取り出したりする時を除いて、トレイは開けないでください。

2. ドライブアクティビティインジケータ

ドライブの動作中に点滅します。

3. 緊急取り出し穴

ディスクトレイを開するため、該当ボタンを押して下さい。このボタンは、ドライブの電源が入っているときのみ有効です。

4. イジェクトボタン

イジェクト ボタンを押してもディスク トレイが開かない場合は、コンピュータの電源を切り、ピンやペーパークリップを穴に確実に押し込みます。

後方パネル



1. USB ポート

コンピューターの USB ポートに接続します。


ドライブ説明

ディスクの挿入

- イジェクトボタンを押します。 ディスクトレイが飛び出します。
- ラベルの付いている面を上にして、トレイの中央にディスクを置きます。
- ディスクをハブの方へ固定されるまで押し込みます。
- ディスク トレイを手で押し、閉じます。


ディスクの取り出し

- イジェクトボタンを押します。 ディスクトレイが飛び出します。
- ディスクを取り外します。
- ディスクトレイを完全に閉まるまで押ししてください。

 **メモ：**ドライブの動作中は、イジェクト ボタンが押されてもトレイは開きません。

使用に際してのガイドライン


- 開け閉めの際は、ディスクトレイを下方向に押さないでください。
- ディスクトレイの上にものを乗せないでください。
- 傷、変形、破損のあるディスクは使用しないでください。
- ドライブを使用しない時はディスクトレイを閉めて下さい。

-  **メモ：** 高速ドライブは、ディスクを高速で回転させています。ディスクに半分だけデータが書き込まれている場合、あるいはディスクのバランスが少しくずれている場合、このような不均衡さが高速では増幅され、ドライブの振動や回転音を発生させます。この状態は高速テクノロジーに固有のもので、ドライブに問題があるものではありません。

緊急取り出し

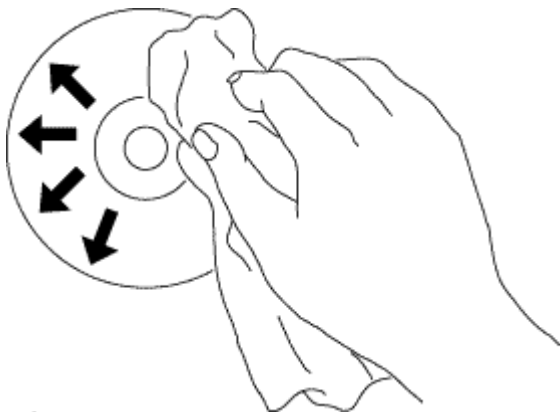
ソフトウェアによってイジェクトボタンが無効になっている場合または電源障害が発生した場合は、以下に記載された手順により DVD ライタブルドライブからディスクを取り出すことができます。


1. コンピュータの電源を切ります。
2. 細い棒や硬いワイヤ（直径約 1.2 mm [0.047 in] の真っ直ぐに伸びたペーパークリップ）を非常放出穴に入れて強く押してください。
3. ディスクトレイが 10 mm ほど開きます。トレイを外に引いてください。

-  **メモ：** 50 mm 以上差し込まないでください。これ以上深く差し込むと、ドライブを破損することがあります。

メディアのクリーニング

- ディスクにホコリや指紋が付いた場合、中央から端に向かって柔らかい布で拭いてください。



-  **警告：** ベンジン、塗料用シンナー、レコード クリーナー、溶剤などは使用しないでください。ディスクを損傷する恐れがあります。

安全な取扱い法

- ドライブを急に寒い場所から暖かい場所へ移さないでください。凝縮化によって機能異常が起こる場合があります。
- ディスクへの損傷を防ぐため、ドライブを動かす前に必ずディスクを取り出してください。
- 非常イジェクト機能は停電の時意外には使わないでください。
- ドライブの中に液体やその他の異物が入らないように十分注意してください。もしドライブの中に異物が入った場合にはドライブをお買い上げの販売所の係員にお問合せください。
- ドライブの作動中は電源を切らないでください。
- カバーを開けないでください。感電の危険を防止するためカバーを開けないでください。ドライブの内部はユーザーの方が部品を交換出来なくなっています。資格のある職員にお問合わせください。
- ドライブが作動している際にはドライブを動かしたりショックを与えないでください。ディスクに損傷を与える原因になります。
- 静電気が起こりやすい機器を扱う時には十分な注意が必要です。静電気防止のため手首又はかかとにストラップを付けたり、マットを使うことによって体を静電気から守ることができます。
- 指定された場合意外には延長ケーブルを接続しないでください。
- このドライブは 幼い子供やお年寄りが 保護者の監督なしで使用するのに適していません。小さなお子様がドライブを持ち遊ばないように注意を怠らないようにしてください。

ドライブのクリーニング

ドライブ内部のクリーニングは避けてください。

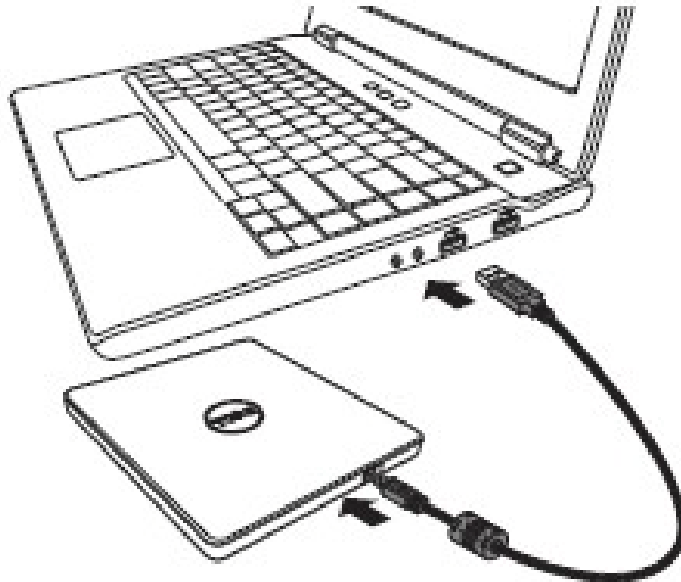
接続性:

インストレーション

この取扱い説明書はほとんどの一般のコンピューターに適用できます。

接続の前に

- お使いのコンピューターにドライブを接続する前に、空いている USB ポートを備えたコンピューターを持っていることを確認してください。
- ドライブを誤ったインターフェースポートに繋ぐことは機能不全の原因になります。ドライブを繋ぐ際には取扱い説明書に従ってください。



コンピューターの接続


1. USB ケーブルをコンピューターの USB コネクタに繋ぎます。このドライブには電源スイッチがありません。コンピューターに繋ぐと自動的にドライブの電源が入ります。
2. コンピューターの作動が準備された際にドライブが認知されたかを確認してください。その後、書込み及び再生アプリケーションインストールディスクをポータブル USB DVD-RW ドライブに挿し込み、ソフトウェアをインストールしてください。


延長ケーブルの使用方法

ドライブの切断を行う方法

ドライブの切断の仕方はユーザーのOSによってそれぞれ異なります。

ドライブはウィンドウズの plug and play機能をサポートし、次の方法で取り外したり挿入することができます。

1. オプティカルディスクドライブを使用しているアプリケーションソフトウェアを止めてください。
2. コンピュータースクリーンの右下にあるタスクバーの中、“”をクリックしてください。
3. 表示されるメッセージに従ってください。
4. USB ケーブルを取り外します。

 注: ドライブのインディケータが使用中と点滅されている時、又はコンピュータがスタートアップしている最中には USB ケーブルを取り外さないでください。

トラブルシューティング:

症状と解決策

症状	解決策
1. システムがドライブを認識しない。	1-1. ドライブケーブルが適切に接続されていない場合があります。 インターフェースケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ドライブの接続を切断してから再度接続し直してください。 1-2. 外付けUSBドライブが正しく構成されていない可能性があります。 ドライブは USB インターフェースにより電源を与えられます。電源の入っていないハブの使用及び/又は USB を使用する周辺機器が多すぎる場合ドライブが正常に機能するための電源の供給が妨げられます。 ドライブをコンピューターの USB ポートに直接差し込んでください。
2. ディスクの読み取りまたは再生ができない。	2-1. ディスクが汚れている場合は、柔らかい布を使い、ディスク中心から外側の方向に拭きます。 2-2. ディスクに傷がついたり曲がったりした場合は、ドライブに挿入しないでください。 2-3. ディスクが上下逆さまに挿入されている場合は、正しい向きに入れ直してください。 2-4. ドライブが認識されない場合は、上記の1を参照してください。 2-5. 必要なソフトウェア アプリケーションが正しくインストールされているか確認します。
3. 特定の種類のディスクを再生できません。	3-1. このドライブは、仕様の項で記載されているフォーマットのディスクのみをサポートしています。違う方式でフォーマットされたディスク上のデータは読み取ることができません。 ディスクのフォーマットを確認します。
4. ドライブ動作インジケータが点灯していません。	4-1. ドライブケーブルが適切に接続されていない場合があります。 インターフェースケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ドライブの接続を切断してから再度接続し直してください。 4-2. 外付けUSBドライブが正しく構成されていない可能性があります。 ドライブは USB インターフェースにより電源を与えられます。電源の入っていないハブの使用及び/又は USB を使用する周辺機器が多すぎる場合ドライブが正常に機能するための電源の供給が妨げられます。 4-3. ドライブをコンピューターの USB ポートに直接差し込んでください。
5. ドライブが最高速度で書き込みを行いません。	5-1. ディスクが汚れていたり傷がついていたりしないか確認します。 5-2. ディスクが他のメーカーのものか、購入時期が異なる場合、記録速度が異なる場合があります。最高の書き込み品質が得られるよう、ドライブによって記録速度が調整されます。

<p>6. ディスクを挿入することはできません。</p>	<p>6-1. システムの電源が入っているか確認します。 (ドライブのイジェクトボタンを押すとインディケータのLEDライトが点滅します。)</p> <p>6-2. イジェクトボタンを押してメディアがドライブの中にある事を確認してください。</p> <p>6-3. ドライブ (又はPC) を終了してから電源を入れ直してください。 このようにリセットすることでドライブが正常な状態に戻ります。</p>
<p>7. ディスクトレイが開かない。</p>	<p>7-1. システムの電源が入っているか確認します。 (ドライブのイジェクトボタンを押すとインディケータのLEDライトが点滅します。)</p> <p>7-2. もしメディアがドライブの中にはまってしまった際にはドライブ (又はPC) を終了してから電源を入れ直してください。正常な状態に戻りドライブの機能が回復します。</p> <p>7-3. ディスクを取り出すためには非常イジェクト取扱い説明書を参考にしてください。ドライブの使い方を参照してください。</p> <p>7-4. OSが起動できる場合に、OS内からEject マンドを発行しようとした。</p>
<p>8. ディスクトレイが閉じない。</p>	<p>8-1. ドライブにセットしたディスクの読み取り/書き込み面は正しい向きになっていますか？ ラベルを上向きにして挿入する必要があります。ディスクにラベルがない場合、ディスク内側のディスク コードが、ディスク上面から見て読み取りの可能な向きになるようにします。</p> <p>8-2. CD-R、DVD-R、DVD+R のディスクは再書き込みができません。</p> <p>8-3. ディスクの種類を確認してください。このドライブにディスクを使用できるかどうかについては、仕様を参照してください。</p> <p>8-4. ライタブルディスクに十分な空き容量がありますか？</p> <p>8-5. ディスクへの書き込み中にスクリーンセーバーなどのその他のアプリケーションが起動しませんでしたか？</p>

仕様:



メモ: これらの仕様は、製造元によって情報の目的でのみ提供されています。Dell Inc.の保証範囲を拡大するものではありません。Dellの保証に関する情報は、システムに付属のマニュアルに記載されています。

サポートされているフォーマット

Media Type	書き込み	読み込み
CD-ROM	N/A	OK
CD-R	OK	OK
High Speed CD-RW	OK	OK
Ultra Speed CD-RW	OK	OK
Ultra Speed Plus CD-RW	NO	OK
120 mm (CD)	OK	OK
80 mm (CD)	OK	OK
Business Card (CD)	OK	OK
Stamped DVD – 5, 9, 10, 18	OK	OK
DVD-R (Authoring)	NO	OK
DVD-R (SL & DL)	OK	OK
DVD+R (SL & DL)	OK	OK
M-Disc (DVD+R SL)	OK	OK
DVD-RW	OK	OK
DVD+RW	OK	OK
DVD-Download	NO	OK
DVD-RAMV 2.1	OK	OK
120 mm (DVD)	OK	OK
80 mm (DVD)	OK	OK
Business Card (DVD)	OK	OK
Mount Rainier formatted DVD+RW media	NO	NO
BD-ROM (SL & DL)	N/A	NO
BD-R (SL & DL)	NO	NO
BD-RE (SL & DL)	NO	NO
120 mm (BD)	N/A	NO
80 mm (BD)	N/A	NO
OK = サポートされている NO = サポートされていない N/A は適用されていない		
Format	書き込み	読み込み
CD-DA	N/A	OK
CD-ROM	N/A	OK
CD-ROM XA	N/A	OK
Video CD	N/A	OK

CD-I ²	N/A	OK
Photo CD ²	N/A	OK
CD-Extra	N/A	OK
Super Video CD	N/A	OK
Super Audio CD Hybrid Disc	N/A	OK
Mount Rainier formatted CD-RW media	NO	NO
DVD-Video	N/A	OK
DVD-Audio	N/A	OK
DVD-Data (Single Session)	OK	OK
DVD-Data (Multi Session/border)	OK	OK
Mount Rainier formatted CD-RW media	NO	NO
BD-MV	NO	NO
BD-AV	NO	NO
BD-Data	NO	NO
AVCREC	NO	NO
OK = サポートされている NO = サポートされていない N/A は適用されていない		
コピー保護/データセキュリティ	書き込み	読み込み
CPRM のサポート ³	OK	OK
VCPS のサポート ³	N/A	NO
OK = サポートされている NO = サポートされていない N/A は適用されていない		

¹ 書き込みには、適切なアプリケーション ソフトウェアが必要です。

² CD-I、Photo-CD には専用のリーダー/プレーヤーが必要です。Photo-CD の書き込みには Kodak のライセンスが必要です。

³ CPRM および VCPS のサポートに関しては、適切なアプリケーションソフトウェアが必要です。

詳細な仕様

システム インタフェース	データ転送速度	外付け(ホスト): USB 2.0 (480Mbit/s) 内付け(ドライブ): T13 ATA/ATAPI-8, MMC-6, INF-8090i v8
性能		
CD		キー : 次のとおり、各メディア向けの「マックス X」スピードを入力してください。 CD 1 x=150 KB/s; DVD 1 x=1350 KB/s; BD 1 x = 4.5 MB/s
	読取 CD-ROM/ R/ RW	24x Max CAV
	デジタルオーディオ抽出 (DAE)	24x Max CAV
	書込 CD-R	10x CLV, 16x ZCLV, 24x CAV
	書込 CD-RW	マルチスピード: 4x CLV 高速: 10x CLV 超高速: 24x ZCLV

DVD		
	DVD-ROM (シングルレイヤ/デュアルレイヤ 又は ダブルレイヤ) 読み取り	8x Max CAV
	読取 DVD+R/+RW/+R ダブルレイヤ	8x Max CAV
	M-Disc (DVD+R SL)を読み込む	8 x 最大 CAV
	読取 DVD-RAM	6x Max CAV
	書込 DVD+/-R	8x Max CAV
	書込 DVD+/-R ダブルレイヤ	6x Max PCAV
	M-Disc (DVD+R SL)を書き込む	4 x 最大 PCAV
	書込 DVD-RAM	5x Max PCAV
	書込 DVD+RW	8x Max ZCLV
	書込 DVD-RW	6x Max ZCLV
消費電力	標準	予備 (スリープ) 113 mA 連続的読取り 700 mA 連続的書込み 800 mA 検索 800 mA
音響ノイズ	動作時 (音圧レベル, 典型)	ベゼルから0.25m、上部0.45m で50dBA 未満
電源	電圧	+5V +/-5% リップル 100 mVp-p 未満
温度	動作時 C (F)	5° ~ +40° C (41 ~ 104 F)
	停止時 C (F)	-30° ~ +60° C (-22 ~ 140 F)
湿度	動作時 (結露なし)	15% ~ 85%
	停止時 (結露なし, 電源オフ, ディスクなし)	10% ~ 90%
高度	動作時 m (ft)	0 m ~ 3,000 m
	MTBF:	150,000 の稼働時間 (POH)
サイズと重量		
	幅	144 mm
	奥行き	137.5 mm
	高さ	14 mm
	重量	約 200 g

規制に関する情報:

規制に関する情報

Dell 外付けUSB DVDRWドライブ - DW316 (GP61NB60)は、FCC/ CE規則に準拠しており、世界の法規制、エンジニアリング、および環境に関する法規制を遵守します。

デルへのお問い合わせ:

1. www.dell.com/supportにアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. 必要に応じて、該当するサービスまたはサポートリンクを選択します。